



2026.1月発行第32号
Food Bank Shimane
あったか元気便事務局
☎ 0852-67-7350

応援ありがとうございました 646世帯、2,411人に届けました



12月11日、市内3箇所を会場にしたフード受け渡しでは、ニッシングルメビーフさんの焼き肉用ビーフ500kg、宍道湖漁協さんからのシジミ200kg、合同青果さんのじゃがいも、たまねぎ300kgなども提供しました。受け取ったおかあさんからは「早速、ビーフシチューを作りました。感謝でいっぱい美味しいいただきました」(母子3人家族)、「牛肉を買うことが殆どないので、子どもたちに牛肉というものを食べさせて、とてもありがとうございました」(母子3人家族)など、お礼を寄せていただきました。

15日、17日には、宅急便の397世帯へのパッキングと発送を行いました。

冬休み便では、お米高騰の中、提供量の2割削減(3人までのご家族5kgを4kg、4人以上のご家族10kgを8kg)を余儀なくされました。たくさんのみなさんのぎりぎりまでのご協力で、646世帯、2,411人のみなさんに食品提供総量8.9トンを確保できました。本当にありがとうございました。
宅急便には、パスタや年越しそば、小さなお餅も届けることができました。*冬休み便では、政府備蓄米600kg(無洗米)を150世帯に使用しました。



みんなで温かいお正月を! 45団体から、のべ441人



11月17日からはじまった食品のチェックや仕分け、パッキングには、12月17日の最終日までに立正佼成会松江教会、山陰合同銀行、各地区民児協をはじめ45団体から、のべ441人のみなさんが、年の瀬の忙しいなかをボランティアとしてご協力いただきました。「ボランティアを通して自身の心もあったかくなりました」と今回初めて参加したAさん。Bさんからも「年末年始に、ご家族みんなが笑顔でお過ごしいただけるようお手伝いができる嬉しいです」と感想が寄せられました。

特定非営利活動法人
Food Bank Shimane
あったか元気便
FOOD BANK SHIMANE ATTAKA GENKIBIN



あったか元気便は、コープ共済連
「ささえあい助成」から助成金と支援
をいただいて取り組んでいます

ぐるっと松江 堀川めぐり 低い橋を通る時のドキドキがとっても楽しかった



冬休み最初の土日の12月27日、28日に、(公財)松江観光振興公社の松江堀川遊覧船管理事務所(武田所長)さんのご厚意で、あったか元気便との共催企画「おやこde思い出づくり ぐるっと松江 堀川めぐり」が実現しました。

当初の予想を超える200人超の応募がありましたが、ご厚意で船を増便して対応いたきました。当日は、インフルエンザのためキャンセルもありましたが39家族、107人のみなさんが乗船できました。

参加されたおかあさんからは、「松江に住んで4年、一度も遊覧船に乗ったことがなかったのでとても楽しみでした。冬休みもずっと仕事で、子どもに楽しい時間を過ごさせてあげられないと思っていたので、喜ぶ姿を見られて良かった」「船頭さんが松江城や、周辺のことをたくさん話してくれて鳥や銅像が見られた。低い橋を通る時のドキドキがとっても楽しかった」「最高によかった。中3の息子と2人の時間を過ごすことができ、嬉しかった」等の感想が寄せられました。



クッキー・ケーキ作り、ゲームで、クリスマス会



12月20日(土)、津田公民館で、少し早めのクリスマス会を開きました。

インフルエンザで休みがあったものの小学生から中学生までの子どもたち11人と島根大学BBSの学生ボランティア5人など、総勢27人が参加しました。



子どもたちは思い思いに手づくりクッキーとケーキづくりにチャレンジしたあと、bingoゲームを楽しみました。参加したAさんは、「きょうは、ほんとうに楽しかった」と自作のクッキーとケーキ、たくさんのクリスマスプレゼントで笑顔いっぱいでした。

この日は、朝から津田地区食改推進委員さんや民生児童委員さんたちが、チキンやスープ、デザートのクリスマスメニューを準備してくださいました。



特定非営利活動法人
Food Bank Shimane
あったか元気便
FOOD BANK SHIMANE ATTAKA GENKIBIN



値上がりだらけの中、子どもも増え食べ盛りの子もたくさんいて大変です。ですが、長期休みになる前に届けて下さる食品いっぱいの段ボールを、子ども達は宝箱のようにワクワクしながら開封しています。最初は利用するのを躊躇していましたが、暖かいメッセージを毎回見て心がホッちます。ご支援頂きありがとうございます。いつか自分たちも支援できるようになりたいです。(7人家族)



母子家庭になったばかりで、なんとなくは知っていましたが、いざ自分が利用させていただくと助かるし、すばらしい活動だと思います。たくさんの方のお力によって助けられる人がいて、私ももらうだけでなく活動をもっと知ることや私にできることを考えるきっかけになったと思います。(母子4人家族)



毎回ダンボールいっぱいに食品を詰めて送って頂きありがとうございます。お米やレトルトカレーなど普段の食事に使えるものから、普段は買わないおやつ等の嗜好品も入っているせいか、子どもたちはダンボールが届くと我先にと開封を始めます。いつか大人になり、支援できる側へ回ってくれることを願いながら、今はありがたく皆様の支援を受け取らせて頂きます。(4人家族)

食品等いたたくもの全てが本当にありがとうございます。同封の手紙や手渡しの際のお声掛けに、いつも心温まる思いであります。

(母子3人家族)

今年も3月末まで、松江市共同募金委員会のテーマ募金に取りくみます。ご協力をお願ひいたします。
(この募金には税制優遇措置が適応されます)

松江市共同募金委員会テーマ募金 募金期間:令和6年1月1日-3月31日

ひと箱の応援

みんなの笑顔、みんなで応援



今の物価高騰や米高騰などのため冷蔵庫は、いつもカラッポの状態で材料などはほとんど入っておりません。お米も買えず1週間に1回か2回ほどしか米が食べられない状況です。少しでも子どもたちに我慢させないようにしてあげたいです。(母子家庭3人家族)

私たちは「就学援助世帯」の子どもたちと家族に、給食のない夏休みなど年4回を基本にお米や食品を提供し「安心」と「元気」を届ける取り組みをすすめています。26年春休みには松江市内の小・中学校29校の約650世帯、約2,400人のみなさんに届ける予定です。

一方、25年度は、お米や食品の値上がりの中、約1,000万円の購入費用が必要となります。しかしながら、私たちの力不足で、十分な食品を届けることができない状況です。ひと箱3千円余りの費用を貰うため一ロード3千円、一口以上のお力添えを心からお願いいたします。

松江井笠利活動法人
フードバンクしまね
あつたが元気便

690-0017
松江市西条83-5-16 JAしまね津田支店2階
TEL 0852-67-7350
mail:itakagenkin@gmail.com

アクセスは
こちらから



フードドライブ協力団体・企業一覧 70 団体・企業（個人除く、敬称略）

津田公民館、朝日公民館、白潟公民館、雑賀公民館、城北公民館、法吉公民館、生馬公民館、忌部公民館、秋鹿公民館、古江公民館、八雲公民館、城西公民館、持田公民館、乃木公民館、大庭公民館、東出雲公民館、川津公民館、城東公民館、古志原公民館、大輪子どもハウス、ニッシングルメビーフ、コカコーラボトラーズ島根支店、立正佼成会松江教会、済生会高砂ケアセンター、カンドファーム、湧水の里、新和設備工業、伊藤金次郎商店、合同青果、三栄ジャパン、島根トヨペット、ラッシュ、国分西日本山陰支店、明治安田生命松江北営業所、おてらおやつクラブ、水土里ネット島根、松江農政會議、中四国農政局島根拠点、上山佐中山間地グループ、浄土真宗本願寺派山陰教区、四ツ葉福祉会、なの花認定こども園、台湾鼎三國際企業、大草営農組合、宍道湖漁協、キワニスクラブ、バンブー、善導寺、松江土建、松江地方法務局、リコージャパン、新婦人の会、パナソニックインダストリー労組松江支部、情報労連、明治安田生命労組、県労福協、JAしまね労組、連合島根、中電ユニオン島根原子力支部、中国電力ユニオン松江支部、松江市職ユニオン、JAくにびき、JAしまねグループ、グリーンコープ、生協しまね、松江保健生協、松江生協病院、介護医療院虹、生協歯科クリニック、地域つながりセンター

